

全苗連だより

Vol. 36 (7月号)

平成29年7月31日

発行：全国山林種苗協同組合連合会

Tel.03-3262-3071 Fax.03-3262-3074

(技術情報) 特定母樹の指定状況について

～平成29年度関東地区特定母樹等普及促進会議から～

苗木の生産において、素性の明らかな品種であることは絶対条件ですが、平成25年5月に「森林の間伐等の実施の促進に係る特別措置法」の一部改正があり、特定母樹の配布が始まりました。

特定母樹は、農林水産大臣が指定するもので、成長に係る特性等の特に優れたものです。これからの山づくりは、抵抗性マツ等の地域特有のニーズを除いて基本的に特定母樹の種苗で行われることとなります。

平成29年3月末現在、スギ、ヒノキ、カラマツの3樹種、211種類が指定されています。

育種基本区	スギ	ヒノキ	カラマツ	計
北海道			1 (注1)	1
東北	36		9	45
関東	42	11	40	93
関西	26	14		40
九州	31 (注2)	1		32
計	135	26	50	211

(注1) グイマツ (中標津5号) であり、本特定母樹から特定事業者等が採捕して配布する種穂はクリーンラーチ (中標津5号×カラマツ精英樹) である。

(注2) うち5種類は少花粉品種である。

なお、都道府県が策定する特定母樹の増殖の実施の促進に関する基本方針ですが、平成29年7月現在、1道1府11県が策定済みとなっています。

策定済み；北海道、青森県、神奈川県、岐阜県、三重県、大阪府、香川県、愛媛県、高知県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

また、特定母樹の種苗が山に植えられるまでには、採種園の場合、まず、大臣指定の特定母樹から採種園用のクローンを作って、採種園を作り、それから種を採って山行苗をつくるということとなりますので、採種園にクローンを植えてから早くても5年程度はかかります。

その採種園等の整備ですが、平成29年度林野庁予算の苗木安定供給推進事業の交付金では、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、長野県、静岡県、愛知県から申請がなされているとのことです。

(技術情報) 高発芽率種子選別の自動化や選別種子を活用した一粒播種など効率的なコンテナ苗育苗技術の開発について
～開発状況の説明会及び意見交換会開催の案内～

以下に、説明会及び意見交換会の開催について情報します。開催日は、福岡で開催される全苗連生産者の集いの翌日9月9日(土) 9:00から12:00となっており、九州大学箱崎キャンパス(福岡市東区)が会場となっています。この研究開発プロジェクトの最大の目的が苗木生産者への普及とこのことですので、関心のある方、時間の都合のつく方は顔を出されるとよいと思います。なお、9月7日の全苗連生産者の集い会場である都久志会館ロビーでも、森林総合研究所の皆様から研究概要の説明を頂けることになっています。

(以下引用)

種子選別技術を活用したコンテナ苗育苗に関する説明会

【開催趣旨】

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所を中心とした研究コンソーシアム「一貫作業促進共同研究機関」(※)では、平成28年から平成30年までのプロジェクトの中の一部として、高発芽率種子選別の自動化や選別種子を活用した一粒播種など効率的なコンテナ苗育苗技術の開発に取り組んでいます。ここで開発された技術を、各地域の苗木生産者の皆様へ普及することが、このプロジェクトの大目的であります。そこで、これまでの研究成果をご理解いただくとともに、今後の研究開発に向けて苗木生産者の皆様からのご意見を伺いたく、本説明会を企画しました。

【開催地】 九州大学箱崎キャンパス

21世紀交流プラザⅡ 講義室 2(収容定員 72人)

(〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1)

地図: キャンパスマップの理系地区 58番

http://www.kyushu-u.ac.jp/f/28544/hakozaki_jp_2.pdf

【日程】 平成29年9月9日(土) 9:00から12:00

【意見交換会の内容(案)】

- ・「研究プロジェクトの紹介」 森林総合研究所
- ・「種子選別技術について」 松田修(九州大学)
- ・「種子選別の機械化について」 (株)九州計測器
- ・「一粒播種試験実施時の現状の課題と可能性」 プロジェクト参画機関から調整
- ・質疑応答

【参加者】 林業種苗関係者

【主催】 研究コンソーシアム「一貫作業促進共同研究機関」

※農林水産省「革新的技術開発・緊急展開事業」によってH28-H30の期間で再生林の低コスト化を目的とした研究を実施している。森林総研を中心に九州大学、2民間企業、9道県(地域)、9地域に関連する25林業関係団体によって構成される。

研究内容紹介WEBサイト(http://www.ffpri.affrc.go.jp/labs/conwed/index_pro.html)

【問合せ・申込み先】

徳島県立農林水産総合技術支援センター

藤井 栄

TEL 088-674-1957

FAX 088-674-3114

Mail fujii_sakae_2@pref.tokushima.jp

【申込期限】平成29年8月10日(木)

※参加については出来る限りメールにてお申し込みください。やむを得ない場合は FAX でも構いません。

必要項目【①氏名・②所属(所属苗組)・③連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)】

全苗連からのお知らせ

●全苗連で会員及びその組合員のために開発等しました苗木コンテナ(マルチキャビティコンテナ(OY-150、OS-300、JFA-150、JFA-300))及び全苗連開発培土(「コピートオール」80%+鹿沼土20%+肥料5g・50L 入り)につきましては、市販されていません。これらの入手が必要な場合は、直接、都道府県苗組または全苗連までご相談ください。(最近、試験的に使う目的等で、全苗連の製造委託元へ直接連絡されるケースがあり、製造元ではその対応に困るケースが出ているようです。)

- 全苗連事務局長に柳山賢一郎さんが7月1日付けで就任されましたのでお知らせします。全苗連事務局の運営につきまして、今後とも引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 全苗連事務局は8月14日～16日をお盆休みとしますので、ご理解をお願いいたします。

全苗連・苗組の行事予定

- 8月1日 平成29年度全国山林苗畑品評会開始(平成30年度農林水産祭参加)
- 8月22日 平成29年度東北・北海道地区協議会理事会(総会)(山形県天童市)
～23日
- 8月24日 全苗連コンテナ苗普及・研修に係る現地打合せ(宮城県白石蔵王町)
- 8月28日 全苗連生産者の集い実行委員会(調整中)
- 9月7日 全苗連生産者の集い(福岡市 都久志(つくし)会館)
～8日

